

会 議 録

会議の名称	令和4年度第2回飯塚市公民館運営審議会
開催日時	令和5年3月24日(金) 午後2時00分～午後2時45分まで
開催場所	中央公民館 2階 展示ホール
出席委員	下田 稔、津野 真須美、渡邊 秀人、白土 正敏、城戸 千秋、 小池 千津子、福澤 達男、吉田 直樹、荒木 尚友、池本 武富士、 北富 妙子、堀江 鈴子、伊佐 便 <p style="text-align: right;">以上12名</p>
欠席委員	城戸 千秋
事務局職員	生涯学習課長 安藤 孝市 生涯学習課長補佐 石川 律子 生涯学習課 生涯学習係 吉原 康展 生涯学習課 中央公民館・図書館係長 村岡 剛 生涯学習課 中央公民館・図書館係 面高 里奈 黒川 明博

会議内容	<p>審議に入る前の経過 定刻に至り、事務局より開会を告げた後、審議に入る前に以下の進行を行った。</p> <p>(1) 委員紹介・委嘱状交付 (本来ならば委嘱状は手渡しで交付するが、今回は新型コロナウイルス感染防止の観点から、机上に用意した。)</p> <p>(2) 教育委員会挨拶 安藤生涯学習課長からのあいさつ</p> <p>(3) 本審議会の運営について 「飯塚市公民館運営審議会」の設置及び開催根拠を社会教育法(抜粋)及び飯塚市公民館条例(抜粋)にて説明</p> <p>【議 題】 以下の議事は下田委員長が進行</p> <p>(1) 令和4年度飯塚市中央公民館事業進捗状況について 資料を基に、進捗状況を説明した。 コスモス大学について、現在選択科目のみでの実施である旨を説明した。その他講座の実施状況や、コミセンまつりにおいて実施したe-マナビお試し体験教室等について説明を行った。 ⇒質問及び意見なし</p> <p>(2) 令和5年度 生涯学習事業スケジュール(案)について 資料を基に、令和4年度から変更のあったものについて説明を行った。</p>
------	--

コロナ禍により中止となっていた、「子どもまつり」「少年の船支援事業」について、開催を予定している旨の説明を行った。

また、新規事業として、「夏休み STEAM 教育講座まつり (仮)」や、「生涯学習ひろば講座」「嘉飯桂地域未来の地域リーダー育成プログラム」を行う予定としており、その説明を行った。

⇒委員より質問

①「夏休み STEAM 教育講座まつり (仮)」の対象は小学生を予定しているのか。

(生涯学習課) 小学生を予定している。

(委員) 人数も定員を設けるのか。

(生涯学習課) 定員を設け、現在の予定では、3日間で9つの講座を開催予定としている。

⇒委員より質問

②「嘉飯桂地域未来の地域リーダー育成プログラム」について、何人の中学2年生を募集するのか。

(生涯学習課) 中学2年生30名を予定している。

(3) 令和4年度コミュニティセンター修繕実績について

令和2・3年度と比較し、修繕実績や修繕金額、今後の委託業務予定について説明を行った。

⇒質問及び意見なし

(4) その他

⇒委員より質問

①コスモス大学について、現在も同一のコースの継続ができないのか。

(生涯学習課) コスモス大学で特定の選択科目を4年間学習し卒業した後は、再度継続して入学をすることができるが、従前と同じ選択科目は受講できない。別の科目であれば、継続して学習ができる。

(委員) コスモス大学は、受講生が減少しているという声を聞いている。

(生涯学習課) おっしゃるとおり、年々人数も減ってきている。コロナウイルスも収まりつつあるため、周知方法を変えながら募集をしていきたい。

⇒事務局より

前回の令和4年8月3日第1回飯塚市公民館運営審議会にて質問のあった、生涯学習ボランティアネットワーク事業の生涯学習ボランティア登録人数とボランティア派遣人数の数値について質問があった件について、説明をさせていただきたい。

生涯学習ボランティアネットワーク事業は、社会教育や生涯学習の分野で学習指導や支援ができる市民を募集し、実際小中学校や保育所等の要請に応じ登録した指導者・人材を派遣する事業である。

令和3年度の活動実績を申し上げますと、年間の派遣人数は延べ1707人である。延べ数であるため、1人の方が何度も学校に派遣される場合もそ

	<p>の都度の人数も含んでいる。令和3年度末現在のボランティア登録人数は1746人となった。このボランティア登録をされている人数は1746人となっているが、このうち何人の方が派遣されているかという点、令和3年度では161人の方が派遣されている結果となっている。</p> <p>実際には、小中学校や児童クラブ、保育所等からの派遣申請があつているが、毎回同じ方の派遣を依頼されている場合が多いことが実情であり、実働している人が固定化しているのが要因。</p> <p>今後は登録リストを配布した際など、様々なボランティアがいることを各団体にも周知することが必要と考えている。</p> <p>⇒委員より質問</p> <p>(委員) 自分もボランティアの登録をしていて、通知が来るが、研修がいつも平日になっている。そのため、土曜か日曜なら行けるという意見書を出している。それでも、平日の研修になっていたため、検討をお願いしますという返事を出している。検討をお願いします。</p> <p>(生涯学習課) 確かに、平日に開催をしており、5年度の計画もそのようにしているため、今後それ以降の日程については検討をさせていただく。</p> <p>(委員) 登録人数が約1700人いて、実際161人が活動しているのであれば、要望さえすれば活動可能な場所に依頼できるのか。それとも、名簿だけの方が9割くらいを占めているのか。</p> <p>(生涯学習課) 実際には派遣をしてほしい団体から申請書があがってきており、派遣者名が記入されており、それに応じて派遣をしている。どうしても、同じ方を依頼される場合が多いため、今後登録リストを配布する際に周知を行っていく。</p> <p>以上をもって全ての審議が終了したので、午後2時45分に閉会を告げて解散した。</p>
<p>会議資料</p>	<p>令和4年度第2回 飯塚市公民館運営審議会資料</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 会議次第 ② 飯塚市公民館運営審議会委員名簿・社会教育法(抜粋)・飯塚市公民館条例(抜粋) ③ 令和4年度 飯塚市中央公民館事業進捗状況 ④ 令和5年度 生涯学習事業年間スケジュール(案) ⑤ 令和4年度コミュニティセンター修繕実績
<p>公開・非公開の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1 公開 2 一部公開 3 非公開</p> <p>(傍聴者 0人)</p>
<p>その他 (非公開理由等)</p>	